

様式第8号 (第6条関係)

経 由

議 長



政務活動費収支報告書

令和 2 年 4 月 30 日

伊豆市長 菊地 豊 様

会 派 名 無会派
代表者氏名 木村建一



伊豆市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条第1項の規定に基づき、令和元年度分の政務活動費に係る収支状況を次のとおり報告します。

- | | | |
|-----------|----------------------------|---|
| 1 交 付 額 | 180,000 | 円 |
| 2 支 出 額 | 125,000 | 円 |
| 3 収支差引額 | 55,000 | 円 |
| 4 経理責任者氏名 | 木村建一 | |
| 5 経費の支出明細 | 令和元年度分政務活動費収支決算書 (別添) のとおり | |
| 6 事業の成果 | | |

別紙

別添（様式第8号関係）

令和元年度分政務活動費収支決算書

収入

区 分	金 額
交 付 額	180,000円





支出

区 分	金 額
1 調査研究費	108,020円
2 研 修 費	円
3 資料作成費	円
4 資料購入費	16,980円
5 要請・陳情活動費	円
6 会 議 費	円
7 広 報 費	円
8 広 聴 費	円
9 事 務 費	円
10 人 件 費	円
計	125,000円

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和元 年5月 13 日

会 派 名	無会派	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥ 9,660				
支 出 科 目	摘 要				
1 調 査 研 究 費	令和元年5月14日～15日 NPO法人多摩住民自治研究所主催「第36回議員の学校」 ※ 交通費				
② 研 修 費					
3 資 料 作 成 費					
4 資 料 購 入 費					
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費					
6 会 議 費					
7 広 報 費					
8 広 聴 費					
9 事 務 費					
10 人 件 費					
支 出 先	伊豆箱根鉄道株式会社				
支 出 年 月 日	令和元 年 5月 13 日				
支 払 番 号	1	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領 収 書

金 額 ￥9,660円

但し 乗車券類代 として

(消費税込み)

19. - 5. 13.
No. 6093

伊豆箱根鉄道株式会社
修善寺駅1発行

修善寺 ↔ 三島 ↔ 東京 ↔ 西国分寺

様式第10号 (第6条関係)

調査研究等旅費明細

会 派 名	無会派			代表者印	
参加者氏名	木村建一			経理責任者印	
				支出科目	2
用 務 先	NPO法人多摩住民自治研究所主催「第36回議員の学校」			支払番号	1・3
実 施 日	令和元年 5月13日～5月14日			出納簿記入印	
目 的	研修				
概 算 額		精 算 額		差 引 額	計算確認印
17,400 円		17,400 円		0円	
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	宿泊料
5月13日	修善寺～西国分寺	km	伊豆箱根・東海道	4,830円	1泊目(甲・乙) 7,740 円 2泊目(甲・乙) 円
5月14日	西国分寺～修善寺		東海道・伊豆箱根	4,830円	
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
概 算 額		/		9,660円	7,740円
精 算 額				9,660円	7,740円
過 不 足 の 理 由					
備 考					

調査研究等報告書

令和元年5月30日





実施日時	令和元年5月14日～15日 13時30分～翌日15時30分
参加者氏名	木村建一
用務先	NPO法人多摩住民自治研究所主催「第36回議員の学校」（都立多摩図書館セミナールーム）
対応者	池上洋通「議員の学校」学校長
目的・内容	<p>主題「学校教育・社会教育政策と地方分権一括法」</p> <p>◆講義1 荒井 文昭首都大学東京人文社会学部教授 学校統廃合と小中一貫教育、コミュニティ・スクール</p> <p>◆講義2 松岡要元日本図書館協会事務局長 公立図書館の基本原則と直面している現実的な課題</p> <p>◆講義3 長澤 成次 千葉大学名誉教授 公民館の基本的な役割と直面している課題</p> <p>◆講義4 池上洋通議員の学校学校長 地方自治の本質と教育行政のあり方</p>
成果・所感	<p>学校統廃合と小中一貫教育、コミュニティ・スクール</p> <p>講義のなかで「学校の在り方が、地域づくりや子どもの人権にとって大きな影響を及ぼすことは明らかであり、住民自治の原点に立てば、賛成反対に固執しない地域の将来の子どもたちの幸せをめぐって熟議によって、住民合意を導き出すことが大切。最低でもこの原則は、すべての住民が共有しなければならない」との話は、伊豆市の中学校再編成に生かすべき教訓であると感じた。</p> <p>公立図書館の基本原則と直面している現実的な課題</p> <p>図書館の管理運営の基本は、①自治体が設置する②教育委員会が所轄し、管理する③教育機関として図書館が自立して運営する④司書を中核にして運営する。法律に基づいて、これらのこと順守しているのか振り返る必要がある。</p> <p>指定管理者制度が不定期に話題になっているが、自治法では「公の施設の設置の目的を効果的に達成するために必要なとき」となっている。・直営より優れたサービス提供がされること・指定管理者にノウハウがあること・経費節減が目的ではないこと、を抑える必要がある。</p>

	<p>公民館の基本的な役割と直面している課題</p> <p>公民館の原点。公民館はすべての国民が豊かな文化的教養を身に着け、自主的に考え行動する修正を養うことである。</p> <p>公民館は住民が集まって教えあい導きあい互いの教養文化を高めるための社会教育機関。住民が学びあい、協力するコミュニティーとしての役割を改めてみなおしたい。</p> <p>地方自治の本質と教育行政のあり方</p> <p>地方自治体政府の任務の一つは、すべての個人に対する個別的な基本的人権保障を実現することにある。常にこの立場から、市政を見る必要がある。しかし、市長の政策を後押しするのが議員の仕事と思ったり、逆に市長の政策に反対するがための議員こそが仕事と思いがちだが、そうではないことを戒めるべきであろう。</p> <p>憲法から見た教育行政の目的とは、各個人の幸福追求権の実現のための学習権を保証することが教育行政の目的である。学校教育・環境整備も社会教育も常にこの視点からとらえる必要がある。</p>
--	---

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和元 年5月 14 日

会 派 名	無会派	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥ 23,000				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	令和元年 5月13日～5月14日 NPO法人多摩住民自治研究所主催「第37回議員の学校」 ※ 参加費			
②	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	NPO法人多摩住民自治研究所				
支 出 年 月 日	令和元 年 5月 14 日				
支 払 番 号	2	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領収証

No.20190514-15-1

木村 建一 様

¥23,000-

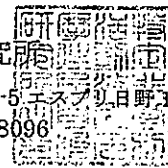
但し 第36回「議員の学校」参加費として

2019年5月14日 上記正に領収いたしました

NPO 法人 多摩住民自治研究所

〒191-0016 東京都日野市神明 3-10-5 千本通り日野103





TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8096



様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和元 年5月 14 日

会 派 名	無会派	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥ 7,740				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	令和元年 5月13日～5月14日 NPO法人多摩住民自治研究所主催「第37回議員の学校」 ※ 宿泊費			
②	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	立川アーバンホテル				
支 出 年 月 日	令和元 年 5月 14 日				
支 払 番 号	3	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領収書(RECEIPT)

No. 7749
2019年5月14日

御芳名 NAME
木村建一様

領収額 ¥7,740-

上記金額正に領収いたしました。
この度はご利用誠にありがとうございました。
またのお越しをお待ち申し上げます。

収 入
印 紙





立川アーバンホテル
〒190-0022
東京都立川市錦町1-2-16
電話番号:042-540-1200



様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和元 年5月 15 日

会 派 名	無会派	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥ 2,000				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	※書籍代			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
④	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	NPO法人多摩住民自治研究所				
支 出 年 月 日	令和元 年 5月15 日				
支 払 番 号	4	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領 収 証

木村建一様

2019年 5月15日

★ ¥2,000

但書筆代として 心算館はデジタルのもの、
上記正に領収いたしました図書館遷移の基礎整備に
向け

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

NPO法人多摩住民自治研究所

〒191-0016 東京都日野市神明3-10-5 エヌエフ目野103





TEL 042-586-7651

FAX 042-514-8096

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和元 年8月 21 日

会 派 名	無会派	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥ 9,020				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	令和元年 8月21日 NPO法人多摩住民自治研究所主催「第37回議員の学校」 ※ 交通費			
②	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	伊豆箱根鉄道株式会社				
支 出 年 月 日	令和元 年 8月21 日				
支 払 番 号	5	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領 収 書

金 額 ￥9,020円

但し 乗車券類代として

(消費税込み)

19. - 8. 21




No. 7476

伊豆箱根鉄道株式会社
修善寺駅1発行

修善寺 ↔ 三島 ↔ 東京 ↔ 吉祥寺

様式第10号 (第6条関係)

調査研究等旅費明細

会 派 名	無会派			代 表 者 印	
参加者氏名	木村建一			経理責任者印	
				支 出 科 目	2
用 務 先	NPO法人多摩住民自治研究所主催「第37回議員の学校」			支 払 番 号	5
実 施 日	令和元年8月21日			出納簿記入印	
目 的	研修				
概 算 額		精 算 額		差 引 額	計算確認印
9,020 円		9,020 円		0円	
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	宿 泊 料
8月21日	修善寺～吉祥寺	km	伊豆箱根・東海道	4,510円	1泊目(甲・乙)円 2泊目(甲・乙)円
8月21日	吉祥寺～修善寺		東海道・伊豆箱根	4,510円	
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
概 算 額		/		9,020円	円
精 算 額				9,020円	円
過 不 足 の 理 由					
備 考					

調査研究等報告書

令和元年 9 月 10 日

実施日時	令和元年8月21日（水） 10 時 20 分 ～ 18 時 00 分
参加者氏名	木村建一
用務先	NPO法人多摩住民自治研究所主催「第37回議員の学校」（武蔵野商工会議所）
対応者	池上洋道「議員の学校」学校長
目的・内容	基本の“き”から学ぶ地方自治 池上 洋通 議員の学校学校長「日本国憲法がえがいた社会・国家と地方自治
成果・所感	<p>講師の池上氏は「原始から地方自治の歩み」を解説していった。原始社会に地方自治はあったのだろうかと思っただが、「人類は自然を改変しつつ、様々な文化と文明を発展させていった」、と述べたがなるほどと思った。</p> <p>「自然権」としての地方自治。すべて生まれながらにして持つ権利ととらえる。</p> <p>『歴』とは、これまでであったこと、『史』とは、文章にという意味。したがって先史とは、文字が現れる前を示す。</p> <p>したがって、現代社会において文章に残さないということは、将来検証できない。歴史に先史時代のような空白を作るという汚点を残すということである。</p> <p>日本国憲法「第8章」を正しく読む ―― 権利としての地方自治</p> <p>地方自治の本旨とは、「住民自治と団体自治」とあるが、何のための地方自治、団体自治なのか明らかにされていない。あるべき正しい理解＝『国家の二つの基本目的（恒久平和の実現・基本的人権の補償）のために住民自治と団体自治が保障される。</p> <p>平和的共存権は、日常生活において個人ごとに保障されなければならない</p>

フランス革命の人権宣言より「自由とは、他人を害しないすべてのことをなしうることにある。したがって、各人の自然的諸権利の権は、社会の他の構成員にこれらと同一の権利の享受を確保すること以外の限界をもたない。」この人権宣言の精神は日本国憲法第12条に生かされている。

権利には「内在的制約」がある。＝他人の権利を侵してはならないという限界がある。

地方自治体の役割と「安保法制」の関係も注視する必要がある。

国連「持続可能な発展のためのアジェンダ2030」「持続可能な開発目標 (SDGs)」の17の目標





①あらゆる場所のあらゆる形態の貧困に終止符を打つ。②飢餓をゼロに。③あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する。④全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。⑤ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女兒の能力強化を行う。⑥全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。⑦全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。⑧包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する。⑨強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。⑩各国内及び各国間の不平等を是正する。⑪包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。⑫持続可能な生産消費形態を確保する。⑬気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。⑭持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。⑮陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。⑯持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。⑰持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

地方自治体で、市民とともに17の目標目指す取り組みが重要。まずは、学習から。

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和元年 年 8 月 21 日

会 派 名	無会派	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥20,000				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	令和元年8月21日 NPO法人多摩住民自治研究所主催「第37回議員の学校」 ※参加費			
②	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	NPO法人多摩住民自治研究所				
支 出 年 月 日	令和元 年 8 月 21 日				
支 払 番 号	6	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領収証

No.20190821-19-1

木村 建一 様

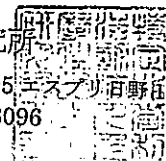
¥20,000-

但し 第37回「議員の学校」参加費として

2019年8月21日 上記正に領収いたしました

NPO 法人 多摩住民自治研究所





〒191-0016 東京都日野市神明 3-10-5
TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8096



様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和元年 年 10 月 31 日

会 派 名	無会派	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥12,000				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	※書籍代			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
④	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	NPO法人多摩住民自治研究所				
支 出 年 月 日	令和元 年 10 月 31 日				
支 払 番 号	7	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領 収 証

木村 建一 様

No. _____

★ ¥12,000-

但「住民と自治」「緑の風」購読料(2019年4月~2020年3月)として
2019年10月31日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ ラケ-1097

NPO法人多摩住民自治研究所

〒191-0016 東京都日野市神明3-10-5 エスアリ日野103





TEL 042-586-7651

FAX 042-514-8096

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和元 年11月 11 日

会 派 名	無会派	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥ 9,840				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	令和元年11月12日～令和元年11月13日 NPO法人多摩住民自治研究所主催「市町村財政分析講座」 ※ 交通費			
②	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	伊豆箱根鉄道株式会社				
支 出 年 月 日	令和元 年 11月12 日				
支 払 番 号	8	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領 収 書

金 額 ￥9,840円

但し 乗車券類代として

(消費税込み)

19.11.11

No. 8604





伊豆箱根鉄道株式会社

修善寺駅1発行

修善寺 ↔ 三島 ↔ 東京 ↔ 西国分寺

様式第10号 (第6条関係)

調査研究等旅費明細

会 派 名	無会派			代表者印	
参加者氏名	木村建一			経理責任者印	
				支出科目	2
用 務 先	市町村財政分析基礎講座			支 払 番 号	8・10
実 施 日	令和元年 11月12日～令和元年11月13日			出納簿記入印	
目 的	研修				
概 算 額		精 算 額		差 引 額	計算確認印
16,600 円		16,600 円		0円	
月日	発 着	路 程	路 線	運 賃	宿 泊 料
11月12日	修善寺～西国分寺	km	伊豆箱根・東海道	4,920円	1泊目(甲・乙) 6,760 円 2泊目(甲・乙) 円
11月13日	西国分寺～修善寺		東海道・伊豆箱根	4,920円	
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
概 算 額		/		9,840円	6,760円
精 算 額				9,840円	6,760円
過 不 足 の 理 由					
備 考					

調査研究等報告書





令和元年11月30日

実施日時	令和元年11月12日 (火) 13時00分 ~翌日15時00分
参加者氏名	木村建一
用務先	NPO法人多摩自治研究所主催 (多摩図書館 セミナールーム)
対応者	大和田一紘 多摩住民自治研究所理事
目的・内容	市町村財政分析基礎講座
成果・所感	<p>地方自治体の財政分析をするにあたっては、多くの資料が提示され、なおかつそれは聞きなれない名称が目の前に現れてくる。2度目の受講だが、以前よりも理解する分野が広がった。</p> <p>①法で定められた「歳入歳出決算書」「歳入歳出事項別明細書」「実質収支に関する調書」「財産に関する調書」</p> <p>②経年の決算カード</p> <p>③経年の類似団体比較カード</p> <p>④経年の財政状況資料集などで決算議論をするという重要性をつかみ任期最後の決算議会に向けて用意周到で臨みたい。当然ここには行政・事業評価を含めた政策論議が求められる。</p> <p>地方交付税算定台帳算定経費の経年的経費の見方を学んだが、交付税に依存する伊豆市の財政をどう見るのか役に立ちそうである。</p> <p>地方自治法第219条の2、236条の3、243条の1に広報しなければならない根拠があるが、伊豆市民が財政状況が分かるように改善も求めている。</p>

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和元 年11月 12 日

会 派 名	無会派	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥ 22,000				
支 出 科 目	摘 要				
1 調 査 研 究 費	令和元年11月12日～令和元年11月13日 NPO法人多摩住民自治研究所主催「市町村財政分析講座」 ※ 参加費				
② 研 修 費					
3 資 料 作 成 費					
4 資 料 購 入 費					
5 要 請 ・ 陳 情 活 動 費					
6 会 議 費					
7 広 報 費					
8 広 聴 費					
9 事 務 費					
10 人 件 費					
支 出 先	NPO法人多摩住民自治研究所				
支 出 年 月 日	令和元 年 11月12 日				
支 払 番 号	9	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領収証

NO.20191112-25-1

木村 建一 様

¥22,000-

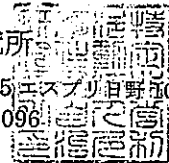
但し 財政分析基礎講座受講料として

2019年11月12日 上記正に領収いたしました

NPO 法人 多摩住民自治研究所

〒191-0016 東京都日野市神明 3-10-5 五スブリ日野03





TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8096



様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和元 年11月 12 日

会 派 名	無会派	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥ 6,760				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	令和元年11月12日～令和元年11月13日 NPO法人多摩住民自治研究所主催「市町村財政分析講座」 ※ 宿泊費			
②	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
4	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	立川アーバンホテル				
支 出 年 月 日	令和元 年 11月12 日				
支 払 番 号	10	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領収書(RECEIPT)

No. 10869
2019年11月12日

御芳名 NAME
木村建一 様

領収額 ¥6,760-

上記金額正に領収いたしました。
この度はご利用誠にありがとうございました。
またのお越しをお待ち申し上げます。

収 入

印 紙





立川アーバンホテル
〒190-0022
東京都立川市錦町1-2-16
電話番号:042-540-1200



様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和元 年11月 12 日

会 派 名	無会派	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥ 1,000				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	※書籍代			
2	研 一 修 費				
3	資 料 作 成 費				
④	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	NPO法人多摩住民自治研究所				
支 出 年 月 日	令和元 年 11月12 日				
支 払 番 号	11	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

領 収 証

木村 建一 様

2019年 4月 12日

★ ¥1000

但書籍代として 津南町・お金の
上記正に領収いたしました 領収印

内 訳





税抜金額	NPO法人多摩住民自治研究所
消費税額等(%)	〒191-0018 東京都日野市神明3-10-5 エスプリ日野10 TEL 042-586-7651 FAX 042-514-8096

コクヨ ウケ-1048

様式第9号 (第6条関係)

支 払 伝 票

令和2年2月 24 日

会 派 名	無会派	代表者印		経理責任者印	
支 出 金 額	¥ 1,980				
支 出 科 目	摘 要				
1	調 査 研 究 費	※書籍代			
2	研 修 費				
3	資 料 作 成 費				
④	資 料 購 入 費				
5	要 請 ・ 陳 情 活 動 費				
6	会 議 費				
7	広 報 費				
8	広 聴 費				
9	事 務 費				
10	人 件 費				
支 出 先	Amazon. Co. jp				
支 出 年 月 日	令和2年 2 月 24 日				
支 払 番 号	12	出納簿記入印		出金確認	
特 記 事 項					

領収書は裏面添付

注文番号503-4554758-2003823の領収書
このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2020年3月19日
注文日: 2020年2月23日
Amazon.co.jp 注文番号: 503-4554758-2003823
ご請求額: ¥ 1,980

2020年2月24日に発送済み

注文商品	価格
1点 新学習指導要領を主体的につかむ—その構図とのりこえる道, 梅原 利夫 販売: Amazon Japan G.K. コンディション: 新品	¥ 1,980

お届け先住所:
木村建一
410-3205
静岡県 伊豆市市山317-3

配送方法:
お急ぎ便

支払い情報

支払い方法:
Visa | カード番号の一部: 4532

商品の小計: ¥ 1,980
配送料・手数料: ¥ 0

請求先住所:
木村建一
410-3205
静岡県 伊豆市市山317-3

注文合計: ¥ 1,980
ご請求額: ¥ 1,980

クレジットカードへの請求 ¥ 1,980 ✓

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。